

令和7年度事業報告

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

<令和7年度事業の概要>

令和7年度は、公益目的事業に掲げる研究助成事業として187件の研究課題、総額3億2800万円の助成を行った。

また、令和6年度に助成した198件の研究課題について、その研究成果を研究年報にまとめ発行するとともに、助成研究発表会を開催し、各課題の代表研究者から研究成果の報告を受けた。さらに、令和2年度から令和6年度まで助成した特定研究グループ「喫煙の高齢者生活習慣病（サルコペニア肥満・フレイル）に及ぼす影響」（令和7年1月30日に総括検討会を実施）及び「脳腸相関における腸内細菌叢の役割解明と喫煙の作用」（令和7年3月19日に総括検討会を実施）について総括報告書を発行した。

なお、助成研究の主要な成果として、令和7年度内に国内外の学会誌等に発表された研究論文の総数は133報であった。

さらに、助成研究の効率的な推進等に資するため、研究助成に附随する事業として、特定研究3グループの検討会を開催した。また、機関誌「喫煙科学」や令和6年度の「事業概要」を発行し、助成研究の紹介や事業内容等の周知を行った。このほか、研究審議会を3回開催し、令和6年度に助成した研究成果の評価・総括、令和8年度に新規助成する研究の選考審査等を行った。

これらの事業に要した費用を含め、令和7年度に支出した事業費の総額は4億1922万円であった。

財団の管理・運営に関しては、理事会や評議員会の開催等の諸活動を法令や定款に従い実施した。理事会は3回、評議員会は2回開催し、令和6年度事業報告や令和8年度事業計画等の議案が報告・承認された。また、預貯金や投資有価証券等の財団の財産については、財産管理運用規程に基づいて適正な運用を行った。

理事会や評議員会の開催に要した費用を含め、財団の管理・運営に必要な経費として令和7年度に支出した管理費の総額は3754万円であった。